

棚卸資産の評価方法の届出書の記載例

棚卸資産の評価方法の届出書			※整理番号															
			※課税/非課税															
<p>税務署受付印</p> <p>平成 × 年 4 月 1 日</p> <p>日付は空欄でもよい</p> <p>四谷 税務署長殿</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 単体法人 <input type="checkbox"/> 親法人 <input type="checkbox"/> 子法人	(フリガナ) カブシキガイシャマルバツショウジ 法人名 株式会社〇×商事																
	納税地	〒111-1111 東京都新宿区1-1-1 電話(03 -×××× -××××)																
	代表者氏名	ヤマダ タロウ 山田 太郎																
	代表者住所	〒222-2222 埼玉県さいたま市1-1-1																
	事業種目	寮の運営・管理 業																
法人名 〒 (局 署) 本店又は主たる事務所の所在地 電話 () - (フリガナ) 代表者氏名 〒 代表者住所 業 事業種目	※ 税務署処理欄 整理番号 部門 決算期 業種番号 整理簿 回付先 <input type="checkbox"/> 親署 ⇒ 子署 <input type="checkbox"/> 子署 ⇒ 調査課	個人の印鑑でもOKだが、なるべく法人の実印を使用し、届出書や今後提出する申告書と同じ印鑑にしたほうが実務上望ましい。																
棚卸資産の評価方法を下記のとおり届け出ます。																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業の種類 (又は事業所別)</th> <th>資産の区分</th> <th>評価方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>寮の運営・管理</td> <td>商品又は製品</td> <td>先入先出法による原価法</td> </tr> <tr> <td></td> <td>半製品</td> <td rowspan="4">資産の区分ごとに評価方法を記載する</td> </tr> <tr> <td></td> <td>仕掛品 (半成工事)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>主要原材料</td> </tr> <tr> <td></td> <td>補助原材料 その他の棚卸資産</td> </tr> </tbody> </table>			事業の種類 (又は事業所別)	資産の区分	評価方法	寮の運営・管理	商品又は製品	先入先出法による原価法		半製品	資産の区分ごとに評価方法を記載する		仕掛品 (半成工事)		主要原材料		補助原材料 その他の棚卸資産	
事業の種類 (又は事業所別)	資産の区分	評価方法																
寮の運営・管理	商品又は製品	先入先出法による原価法																
	半製品	資産の区分ごとに評価方法を記載する																
	仕掛品 (半成工事)																	
	主要原材料																	
	補助原材料 その他の棚卸資産																	
参考事項 ① 新設法人等の場合には、設立等年月日 ② 新たに他の種類の事業を開始した場合又は事業の種類を変更した場合には、開始又は変更の年月日 ③ その他	平成 × 年 4 月 1 日 平成 年 月 日																	
税理士署名押印			④															
※税務署処理欄	部門	決算期	業種番号	整理簿	備考	通信日付印	年月日	確認印										

18. 06 改正

(法1305)

※届出書を提出しなかった場合は、期末に一番近い日の仕入価額で評価する最終仕入原価法(法定評価方法)が適用される。

(規格A4)